



「議員活動の自己評価」

平成30年度分（平成30年4月～平成31年3月）

平成17年分の議会活動から始めた議員の自己評価は、今回で14回目となります。右表の5主要指針について具体的に取組んだ事項を3段階で自己評価したものです。

集計の結果、「取組の評価」については、項目全体の151項目中、「○ほぼ満足」は79件で52%、「△努力が必要」は65件で43%、「▲さらに努力が必要」は7件で5%となりました。

次に、「結果の評価」については、項目全体の151項目中、「○ほぼ満足」は45件で30%、「△努力が必要」は68件で45%、「▲さらに努力が必要」は38件で25%となりました。

取組の評価では「○ほぼ満足」が52%であるが、結果の評価では30%と大きく差があります。このことから、今後も各議員の取組みが今まで以上に結果として反映されるように努力する必要があります。

また、議員個人としての活動について、3名の議員から報告がありました。

□ 自己評価は次の指針により実施しています。

主要指針	評価の指針等
1. 態度評価	町民の立場で発言・行動をしているか。議会での態度（居眠り、私語など）、審議の態度（品位の保持、審議への協力）
2. 監視評価	一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで行政執行をチェックしたか。
3. 政策提言評価	町民の意向を政策に反映させるため、行政への一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで政策提言をしたか。
4. 政策実現評価	一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで指摘した事項が改善されたか。政策提言した事項が実現したか。
5. 自治活動・議会改革取組み評価	議会報告をしているか。地域活動へ参加しているか。町づくりなどへの貢献度はどうか。町民ニーズの把握はどうか。

○議員別の評価集計

議員名	杉村 志朗		川村 明雄		花田 勇		木村 隆		平沼 昌平	
	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	4	3	14	5	10	2	5	3	17	10
△ 努力が必要	9	8	6	10	1	9	4	6	1	7
▲ さらに努力が必要	0	2	0	5	0	0	0	0	0	1
計	13	13	20	20	11	11	9	9	18	18

議員名	佐藤 孝男		熊野 茂夫		平野 隆雄		溝部 幸基		合計	
	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	15	10	9	8	3	2	2	2	79	45
△ 努力が必要	0	5	3	4	15	9	26	10	65	68
▲ さらに努力が必要	0	0	0	0	1	8	6	22	7	38
計	15	15	12	12	19	19	34	34	151	151

〔分野別の評価種類は、次のとおり省略しています。「取組」＝取組の評価 「結果」＝結果の評価〕

○議員個人としての活動

	川村明雄	花田 勇	溝部幸基
報告会等の実施	—	2	1
議員だよりの発行	—	—	—
個人ホームページの開設	○	—	○
その他	—	—	—

●議員活動の目標（公約）

選挙公報による公約とともに、適正な議会・議員の役割を果たすために、前年の自己評価による反省点や課題などを翌年の議会・議員活動の目標（公約）として、平成19年から公表しています。

本年度は、9名の議員で総数147項目（昨年度：10名提出 155項目）となりました。

【個人票はP26～P27に掲載しています。】

「議員」の評価結果（個人票）

評価の分類：○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

評価期間：平成30年4月～平成31年3月

杉村志朗 70歳

経済福祉常任委員会委員

議員歴20年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	職員の健康管理に対する取組	△	○
	町民に不安のない町づくり	△	△
	今後の各施設に関する指定管理者問題	△	△
財政	健全財政運営	○	○
	空家住宅（景観条例）等の助成見直し	△	△
経済	産業団体との積極的懇談	○	○
	水産加工業の安定支援	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	高齢者に対する各種行事の参加増	○	△
教育	学校の環境美化の改善	△	△
	委託施設の管理の徹底強化	△	△
	福島高校への入学者増に向けた対策強化	△	▲
その他	観光施設の充実誘致（観光客増期待）	○	▲
	一次産業（農業・漁業）の安定生活	△	△

川村明雄 73歳

総務教育常任委員会委員長、議会運営委員会委員 議員歴12年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	定住及び少子化対策への政策提言	○	△
	住民が誇れる魅力あるまちづくりの考察と提言	○	△
	町内の国道改良及び第二の青函トンネル構想推進	○	△
財政	ふるさと応援基金や財政調整基金の有効活用	△	▲
	町総合計画と将来的安定財源の確保、推進	○	△
	「道の駅」構想に関する経済、財政面からの考察	△	△
経済	空き家利活用の対策提言	○	▲
	起業及び企業者支援対策の考察、推進	△	△
	定住促進に繋がる経済対策の考察、提言	△	△
福祉	少子化対策と子育て支援対策の推進	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	吉岡温泉ゆとらぎ館改修案の提言	△	▲
	住民の望む医療対策の充実確保	○	○
教育	福島高校存続対策の推進及び小中高一貫教育の考察	○	▲
	学校教員の労働過重問題への考察、検討	○	○
	生涯学習課題の考察と推進	○	△
その他	松前半島道路計画の推進	△	△
	町内会を始めとするボランティア及び文化活動の推進	○	○
	原子力発電からクリーンエネルギー社会への考察	○	▲
	長寿と定住に繋がる関係課題の考察探究	○	△
	介護・子育て・防災減災・中小企業アンケートの実施	○	○

花田 勇 78歳

経済福祉常任委員会副委員長、議会運営委員会副委員長 議員歴8年
福島西部広域事務組合議会議員

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	福島町の活性化への提言	○	△
	町民のために経費削減しながらの行政で在るため努力	○	△
財政	いかに財政健全で安定した行政で在るかを提言	○	△
経済	一次産業が元気になるよう今後努力	○	△
	陸上養殖アワビ事業や間引き昆布等のさらなる推進に提言	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	町民のための町立診療所の安定した運営に努力	○	△
	高齢者や障害者に対する公共施設の充実	△	△
教育	小中学校生の学力向上に努力	○	△
	福島小学校と吉岡小学校の統合問題を注視	○	△
その他	町民と議員との懇談会に参加者が多くなり活発になるよう努力	○	△
	各種行事への参加	○	○

木村 隆 39歳

総務教育常任委員会副委員長、監査委員 議員歴12年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	総合計画後期に向けた提言	○	○
経済	松前半島高規格道路整備の推進	△	△
	都市計画に基づく町、地域のあり方を考える（コンパクトシティ）	○	○
	改良住宅建て替え、子育て住宅建設への注視	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	資格者確保への提言（保育士、看護師）	○	△
教育	高校存続の新しいしくみ作り	△	△
	学校選択制スタートへの提言	○	○
その他	観光協会の事務体制のあり方	△	△
	新たな道の駅政策の注視	○	△

平沼昌平 63歳

議会運営委員会委員長、経済福祉常任委員会委員 議員歴14年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	雇用の場の創出に向けた提言	○	△
	防災対策に対しての提言と危機管理の充実に向けた取組の提言	○	○
財政	効率的な事務事業を検証し、経費節減に対して提言	○	○
経済	後継者育成と定住促進に向けた提言	○	△
	一次産業に対する施設整備の提言と経営安定化に対する提言	○	○
	町内インフラ整備の充実と保守維持体制の推進に対する提言	○	○
福祉	高齢者の生活環境の充実とサポート体制へ提言	○	○
	健康な町づくりに対する保健医療環境の充実した体制づくりの提言	○	△
	在宅介護支援体制の充実した体制づくりの提言	○	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	少子化による学校教育の環境整備と地域環境の在り方の提言	△	△
	社会教育施設環境の整備に対しての提言	○	△
その他	松前半島高規格道路整備に向けた取組体制の提言	○	○
	有害鳥獣駆除に対する後継者育成支援体制の充実と後継者確保及び事業の広域化（4町）取組の環境整備に対しての提言	○	○
	吉岡総合センターの活用と運営に対しての提言	○	○
	安心安全な道路網の整備と保全体制の充実に対しての提言	○	○
	漁業の新たな養殖事業や既存養殖事業の環境整備の支援体制の提言	○	△
	水産加工業に対する支援体制と雇用体制の充実に対しての提言	○	▲

佐藤孝男 72歳

総務教育常任委員会委員、渡島西部広域事務組合議会議員 議員歴24年
渡島廃棄物処理広域連合議会議員、議会運営委員会委員

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	防災対策の推進	○	○
	各公共施設の改修と今後の管理運営	○	○
	がんばる応援基金の有効利用の推進	○	○
財政	将来を見据えた無駄のない財政健全化の推進	○	○
	総合計画の推進、ローリングのチェック強化	○	○
経済	しいたけ、ほだ木の確保と将来への見通し	○	△
	一次産業（農業・漁業）の振興、新規就業者の育成	○	△
	養殖事業（アワビ・ウニ・ナマコ）の推進と事業の検証	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	介護予防サービスの充実強化	○	○
	予防医療の推進	○	△
教育	学校給食センターにおける地場産物利用の強化	○	△
	福島商業高校存続の対策強化、推進	○	△
	食育への取組みとして体験学習の実施	○	○
その他	各種行事等の参加	○	○
	町内会活動の積極的な取組み	○	○

熊野茂夫 69歳

経済福祉常任委員会委員長、議会運営委員会委員 議員歴8年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	「総合計画」の確実な推進とその検証をいたします。	○	○
	大型公共施設の再整備と改修への諸提言をいたします。	○	△
財政	将来を見据えた予算編成への諸提言をいたします。	○	○
	過去の諸施策を財政的視点より検証します。	○	○
経済	「養殖事業」の安定と発展のための諸提言をいたします。	△	△
	農林業への実効性のある諸施策の提言をいたします。	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	高齢者が利用しやすい公共施設の改修・整備への提言をします。	△	△
	国民健康保険・介護保険会計の健全な財政運営への諸提言をいたします。	○	○
教育	学校教育施設の再編及び充実のための施策提言をいたします。	○	○
	社会教育への諸施策の提言をいたします。	○	○
その他	各地域の実情に応じた、生活環境改善への提言	○	○
	「道の駅」の改修及び新設への提言をいたします。	△	△

平野 隆雄 70歳

副議長、広報・広聴常任委員会委員長、
総務教育・経済福祉常任委員会委員、渡島廃棄物処理広域連合会議員

議員歴23年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	第二の青函トンネル構想推進	○	▲
	町内景気の活性化の推進	△	▲
	福島川改修事業の推進	△	▲
財政	財政健全化の確立	△	△
	各町内会館の利用等をふまえ再編推進	△	△
	町立診療所運営の健全経営の実現	△	▲
経済	養殖コンブ製品増の推進	○	○
	蝦夷アワビ（養殖）の新たなブランド開発推進	△	▲
	町内各産業の新たなブランド開発推進	△	▲
	町内起業家の育成、支援対策	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	超高齢化と超人口減少に対する町づくりの提言	▲	▲
	吉岡温泉ゆとらぎ館の利用増の提言	△	△
	がん検診の検診率向上推進	△	△
教育	少子化の中の教育行政の研修推進	○	○
	学芸員配置で縄文土器等による町づくり	△	△
	福島商業高等学校入学増へ対策強化推進	△	△
その他	学校における相撲人口増の推進	△	△
	岩部海岸クルーズ中心の交流人口の活性化推進	△	△
	伊能忠敬公園の観光客増に向けたPR活動等への提言	△	▲

溝部 幸基 71歳

議長、総務教育・経済福祉常任委員会委員、
渡島西部広域事務組合会議長、

議員歴39年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進（総合計画条例に関する提言）	△	△
	自律、協働の「小規模多機能自治」の調査研修	△	▲
	「公契約条例」に関する調査研修	△	▲
	行政サービスの効率的な運営への提言（外部委託・時間差出勤・研修等）	△	▲
	防災対策の提言（災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修）	△	▲
	「平和の町宣言」に関する調査研修	△	△
	浄化槽（下水道整備）の普及推進	▲	▲
	選挙運動費用公費負担制度の検証	△	▲
財政	財政健全化への取り組み（予算決算審査・行政評価充実：基金有効活用）	△	△
	退職手当制度の抜本的改善	▲	▲
	地方自治法改正による監査制度の検証（議選監査委員・議会監査の在り方）	△	▲
経済	新しい仕事の創出（起業）に挑戦できる支援システムの創設	△	△
	異業種連携による「福島ブランド」の開発	△	▲
	地場産品の6次産業化に関する調査研修	△	▲
	産業団体と課題に取り組む産業公社的仕組みづくりの調査研修	△	▲
	地産地消、食育、環境リサイクルで「自律循環型の町づくり」の研修	△	▲

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	過疎自治体における超高齢化対策の調査研修	△	▲
	「健康な町づくり」（全町的な取組）で医療費節減	▲	▲
	予防医療の推進	▲	▲
	在宅介護支援体制の整備	△	▲
	上水道事業の簡易水道移行（用途別基本水量・水道料金）	△	△
教育	小中学校一貫教育、コミュニティースクールに関する調査研修	△	▲
	過疎自治体における高等教育推進の調査研修	△	▲
	「子育て基本条例」制定に向けた取組（情報収集）	▲	▲
	「自分（達）ですべき事は自分（達）でする」主体性をもった自治活動の推進	△	▲
その他	食育・地産地消の推進（「食育基本計画」→情報収集・実践計画・研修）	△	▲
	わかりやすく、町民が参加出来る議会の実現（議会基本条例の周知）	△	△
	活発な討議（討論）ができる議会の実現	△	△
	政策的な提案のできる議会の実現	△	△
	町議会議員選挙への供託金制度導入	▲	▲
	幅広い情報収集、積極的な研修参加	△	△
	視察の積極的な受け入れ（湯川村・斜里町・山田町・宮古市・新篠津村・津軽市・小坂町・大村市・計8自治体69名：3市5町村）	○	○
	ホームページの充実（提案、情報発信、参加型）	△	△
各種行事、研修への積極的な参加（活動実日数272日）	○	○	

議員活動の目標（公約）（個人票）

目標期間：平成31年4月～令和元年8月

〔杉村志朗〕

分野	具体的な目標項目
行政	第2青函トンネル実現に向けた構想の推進 状況に合った条例の見直し改正
財政	町民が安心できる財政健全化の推進 空家住宅（景観条例）等の整備推進
経済	一次産業の安定支援 養殖（ウニ・アワビ）の将来を考えた支援
福祉	高齢者による健康管理事業の確立推進 高齢者に対する各種行事の参加増
教育	少子化による学校教育の充実 福島高校への入学者増に向けた対策強化 岩部海岸クルーズ事業による観光客の増
その他	町内における花一杯運動の推進 商店街の活性化

〔川村明雄〕

分野	具体的な目標項目
行政	定住及び少子化対策への政策提言 第二の青函トンネル構想推進
財政	ふるさと応援基金や財政調整基金の有効活用 「道の駅」構想に関する経済、財政面からの考察
経済	空き家利活用の対策提言 定住促進に繋がる経済対策の考察、提言
福祉	少子化対策と子育て支援対策の推進 吉岡温泉ゆとらぎ館改修案の提言
教育	デマンドバスの利用拡大対策 福島高校存続対策の推進及び小中高一貫教育の考察 学校教員の働き方改革への考察、検討
その他	松前半島道路計画の推進 町内会を始めとするボランティア及び文化活動の推進 長寿と定住に繋がる関係課題の考察探究

〔花田勇〕

分野	具体的な目標項目
行政	若者の定住のために、養殖施設の拡大や業種（新しい物）を多くする提言
財政	第5次総合計画の推進とともに無理のない財政運営の提言
経済	農業・漁業の後継者育成（一次産業活性化に対する提言）
福祉	今後も高齢者や町民のための医療や安心安全なサポート体制を提言
教育	福島商業高等学校の存続のための提言
その他	青の洞窟を始めとする2つの記念館等のPRを多くして観光客を呼び込むための提言

〔木村隆〕

分野	具体的な目標項目
行政	総合計画後期に向けた提言 がんばる地元応援事業と起業支援の見直し 道の駅の方向性の明確化
経済	アワビ陸上養殖の事業化の推進 改良住宅建て替えの提言 水産加工業への雇用・原料確保対策
福祉	保育士の確保 介護対策（地域支援事業）の推進
教育	英語・プログラミング等2020年教育への注視 高校存続と地域高校のあり方の検討
その他	松前半島高規格道路整備の推進 第2青函トンネル構想の推進 木古内自動車学校閉校に対する生徒支援

〔平沼昌平〕

分野	具体的な目標項目
行政	雇用の場の創出に向けた提言
財政	効率的な事務事業を検証し、経費節減に対して提言
経済	後継者育成と定住促進に向けた提言 一次産業に対する施設整備の提言と経営安定化に対する提言 町内インフラ整備の充実とサポート体制の推進に対する提言
福祉	高齢者の生活環境の充実とサポート体制へ提言 健康な町づくりに対する保健医療環境の充実した体制づくりの提言
教育	少子化による学校教育の環境整備と地域環境の在り方の提言 社会教育施設環境の整備に対しての提言
その他	松前半島高規格道路整備に向けた取組体制の提言 有害鳥獣駆除に対する後継者育成支援体制の充実と後継者確保及び事業の広域化（4町）取組の環境整備に対しての提言 吉岡総合センターの活用と運営に対しての提言 安心安全な道路網の整備と保全体制の充実に対しての提言 漁業の新たな養殖事業や既存養殖事業の環境整備の支援体制の提言 水産加工業に対する支援体制と雇用体制の充実に対しての提言

福島町長 福島町議会議員 選挙の日程

任期満了に伴う福島町長・福島町議会議員選挙の日程は、次のとおりです。

告示日 8月11日(日)

投票日 8月16日(金)

〔佐藤孝男〕

分野	具体的な目標項目
行政	防災対策の推進（避難訓練のあり方）
	大型公共施設の整備と改修の提言
	がんばる応援基金の見直しと有効利用の推進
財政	将来を見据えた無駄のない財政健全化の推進
	総合計画の推進とチェックの強化
経済	ほだ木の確保のため町有林の再調査と作業路の整備推進
	一次産業（農業・漁業）の振興、新規就業者の育成
福祉	予防医療の推進と健康フェスティバルを通して医療費の節減
	福島商業高校存続の対策強化
教育	学校給食センターにおける地場産物利用の強化
	食育への取り組みとして体験学習の実施
その他	各種行事の積極的な参加

〔熊野茂夫〕

分野	具体的な目標項目
行政	「総合計画」の確実な推進とその検証
	大型公共施設の再整備と改修への諸提言
財政	過去の諸施策を財政的視点より検証
	将来を見据えた予算編成への諸提言
経済	前浜漁業と「養殖事業」の安定と発展のための諸提言
	農林業への実効性のある諸施策の提言
福祉	高齢者が利用しやすい公共施設の改修・整備への提言
	国民健康保険・介護保険会計の健全な財政運営への諸提言
教育	学校教育施設の再編及び充実のための施策提言
	社会教育への諸施策の提言 とりわけ、図書館充実のための提言
その他	各地域の実情に応じた、生活環境改善への提言 「道の駅」の改修及び新設への提言

〔平野隆雄〕

分野	具体的な目標項目
行政	第二の青函トンネル構想推進
	町内景気の活性化の推進
	福島川改修事業の早期実現
財政	財政調整基金の活用
	町立診療所運営の健全経営の実現
	各町内会館の再編推進
経済	養殖コンブ製品増の推進
	蝦夷アワビ（養殖）の新たな商品開発推進
	スルメ加工以外の商品開発の推進

分野	具体的な目標項目
福祉	超高齢化と超人口減少に対する町づくりの提言
	吉岡温泉ゆとらぎ館の利用増の提言 がん検診の検診率向上推進
教育	少子化の中の教育行政の推進
	学芸員配置で縄文土器等による町づくり 福島商業高等学校入学増の推進
その他	学校等における相撲人口増で横綱の里の推進
	岩部海岸クルーズ中心の交流人口の活性化推進 伊能忠敬公園の観光客増に向けたPR推進

〔溝部幸基〕

分野	具体的な目標項目
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進 （各種計画に関する提言・検証）
	自律、協働の「小規模多機能自治」の調査研修
	「公契約条例」に関する調査研修
	行政サービスの効率的な運営への提言 （外部委託・時間差出勤・研修等）
	防災対策の提言 （災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修）
	「平和の町宣言」に関する調査研修
	浄化槽（下水道整備）の普及推進
	選挙運動費用公費負担制度の検証
財政	財政健全化への取り組み （予算・決算審査・行政評価充実：基金の有効活用）
	退職手当制度の抜本的改善
経済	新しい仕事の創出（起業）に挑戦できる支援システムの創設
	異業種連携による「福島ブランド」の開発 （ブランド化システムの再検討）
	地場産品の6次産業化に関する調査研修
	産業団体と課題に取組む産業公团的な仕組みづくりの調査 研修
	地産地消、食育、環境リサイクルで「自律循環型の町づ くり」の研修

分野	具体的な目標項目
福祉	過疎自治体における超高齢化対策の調査研修
	「健康な町づくり」（全町的な取組）で医療費節減
	予防医療の推進 在宅介護支援体制の整備
教育	簡易水道料金の見直し（用途別基本水量・水道料金）
	小中学校一貫教育、コミュニティースクールに関する調 査研修
	過疎自治体における高等教育推進の調査研修
	「子育て基本条例」制定に向けた取組（情報収集） 「自分（達）ですべき事は自分（達）でする」主体性をも った自治活動の推進
その他	食育・地産地消の推進（「食育基本計画」→情報周知・ 実践計画・研修）
	わかりやすく、町民が参加出来る議会の実現（議会基本 条例の周知）
	活発な討議（討論）ができる議会の実現
	政策的な提案のできる議会の実現
	町議会議員選挙への供託金制度導入
	幅広い情報収集、積極的な研修参加
	視察の積極的な受け入れ ホームページの充実（提案・情報発信・参加型） 各種行事、研修への積極的な参加